



講座コード
R-271

画像から読み解く 重症度と離床可否の判断 ～疾患別にみた臨床評価の極意～

カテゴリーⅡ*

肩関節靱帯損傷・腱板損傷 編

難易度 ★★★★★

日時：2025年5月18日(日) 13:30～15:30

会場：インターネット生中継セミナー

2週間見逃し視聴期間あり

講師：北山 佳樹 先生 (THERAVIEW 理学療法士)

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)

※永久保存版
PDFスライド付

今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 5,900円割引

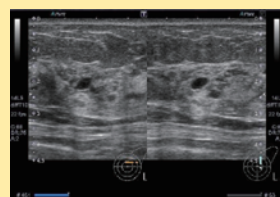


画像から起こすリスクを読めたら最高だと思いませんか？

昨年、好評だった画像から読み解く重症度判別シリーズの靱帯損傷・腱板損傷編が遂に登場！とりあえず画像は見ているけれど、読んだ画像をリハビリテーションやリスク管理につなげられていない・・・と悩んでいませんか？画像所見を離床・リハビリに活かす秘訣は、ズバリ！「重症度」を見極めること。靱帯損傷・腱板損傷編では、画像から軟部組織障害の重症度判断や機能の問題を見抜く方法を学び、治療戦略と離床・リハビリの進め方を教えてくれます。読影の基礎はもちろん、一歩・二歩踏み込んだ画像判読を身につける絶好のチャンス！この機会をお見逃しなく。

プログラム

- 肩関節靱帯損傷・腱板損傷の病態とフィジカル所見
- 腱板損傷の画像読影ポイントと重症度判断
～2つのForce couple・rotator cable～
- 画像からみた肩関節靱帯損傷の読影ポイントと重症度判断
～肩鎖関節脱臼・Lateral Capsular Tear～
- 関節可動域改善のコツはここ！
上腕三頭筋と下方関節包のハンモック作用と画像所見
- ADLアップのカギ！肩関節内旋制限の重症度
～画像でみる小円筋短縮とstiffness～
- 画像とリンクしたトレーニング
～Depressor作用を意識した腱板筋の正しい使い方～
- 肩関節靱帯損傷・腱板損傷の重症度別リハビリ戦略とエクササイズの具体的Tips



全10講座シリーズで開催！

※「カテゴリーⅡ」は昨年開催された「カテゴリーⅠ」とテーマが異なる新講座であり、前回受講してなくても十分理解が可能ですので、奮ってご参加ください。

1月11日(土)



脳出血 編

1月11日(土)



くも膜下
出血 編

2月15日(土)



肺水腫・
間質性肺炎 編

2月15日(土)



気胸 編

3月15日(土)



DVT・
動脈硬化 編

3月15日(土)



心不全 編

4月20日(日)



発声・
構音障害 編

4月20日(日)



嚥下造影 編

5月18日(日)



膝・股関節
OA 編

10回まとめて申し込むと
クーポン
5,000円分
プレゼント！
会員のみの
30名
限定

※これらの講座は離床アドバイザー習得コースの理論0.5単位と更新ポイント5 ptを取得できます。

申込方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

